KITAGIN NEWS RELEASE 2022



2022年3月8日

各位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について ~有限会社 東北農林建設~

株式会社北日本銀行(頭取 石塚恭路)は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic (基本版)を通じて、有限会社 東北農林建設様(代表取締役社長 長澤貫一)が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会	社	名	有限会社 東北農林建設	
所	在	地	〒020-0052 岩手県盛岡市中太田屋敷田 108 番地	
代	表	者	代表取締役社長 長澤貫一	
業		種	土木工事・建築工事・とび土木工事・塗装工事・水道施設工事等	

2. 重点項目



3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs (Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標) への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと (Basic:基本版)、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定 (Progress:発展版) をお手伝い致します。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部 事業コンサルティング室(担当:佐藤弘滋) TEL:080-8603-1669



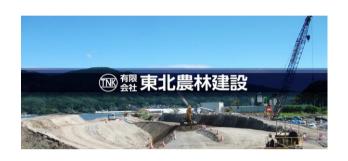
〒020-8666 岩手県盛岡市中央通1-6-7 TEL: 019-653-1111 (代表) https://www.kitagin.co.jp/

企業概要



有限会社 東北農林建設 代表取締役 長澤 貫一

(所在地:岩手県盛岡市)





当社について

東北農林建設は、昭和63年に設立された土木工事・建築工事を行う企業です。

今日の建設にあっては、機能性だけではなく、地域の文化や伝統、そして自然環境を大切にした 魅力ある街創りとの調和が重視されています。

東北農林建設は、「発想の自由形」をテーマに、チャレンジ精神を忘れず、積極的な姿勢でさらなる飛躍を目指し、今後も岩手県のまちづくりに貢献して参ります。

現状のSDGsに対するマテリアリティ(重要課題)

大項目	マテリアリティ(重要課題)
環境の保全	温室効果ガス排出量の削減、廃棄物の3Rの推進、生物多様性・生態系保全
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、女性活躍の推進、子育てと仕事の両立支援
地域社会への貢献	従業員のボランティア支援、地域とのコミュニケーション、地産・地消の推進
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、不正の早期発見・防止策、BCPの策定

有限会社 東北農林建設 SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標(SDGs)の達成に、 以下のマテリアリティ(重要課題)への取り組みを通じて貢献します。



2022年3月8日 有限会社 東北農林建設 代表取締役 長澤 貫一

マテリアリティ(重要課題)

環境の保全

CO2排出量削減を目指し、地球にやさしい施工を行います。

- ▼目標・取り組み内容
- ・J-クレジット制度に参加します
- ・建設廃材をリサイクルし再生材使用住宅を推進いたします
- ・掘削残土は再利用し、埋め立て緑化に取り組みます







従業員の働きがい

一人ひとりが仕事にやりがいを感じ、能力を最大限に発揮することができる職場環境を整備します。

- ▼目標・取り組み内容
- ・健康経営に取り組みます
- ・女性が活躍する職場づくりを目指します
- ・子育てと仕事の両立を支援します







地域社会への貢献

地域社会の環境整備活動に参画し、住みよいまちづくりに取り組みます。

- ▼目標・取り組み内容
- ・従業員のボランティア活動を推進します
- ・環境整備活動に積極的に取り組みます
- ・県産材の木材を主とした建築物推進を目指します









コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンス研修を実施し、社内体制の強化を図ります。

- ▼目標・取り組み内容
- ・年一回の社外講師研修と社内教育研修を実施します
- ・社内に相談窓口を設置し、内部通報制度を導入いたします
- ・災害対策訓練及び体制組織の確立







